

「ユニセフのつどい」を開催しました。

11月13日（日）水戸市赤塚のミオスにて「ユニセフのつどい」

“ルワンダから学ぶ平和と教育の大切さ”を開催しました。参加者33人。

NPO法人「ルワンダの教育を考える会」理事長の永遠瑠マリールイズさんを講師にお招きして、平和と教育の大切さについてご自身の体験や活動の様子をお話いただきました。講演終了後、ルワンダコーヒーとケーキを囲んで懇談しました。参加された方々からは「平和な日本では当たり前
に学校に通っているけれど、自分の暮らす国の状態が命や子どもたちの将来まで左右してしまう。また、民族間の争いが言語の違いによってもたらされることがわかった。」「今、ルワンダは若い力で復興してゆく力に満ちている。そして、それを支えるのは教育の力であることを実感したつどい
でした。」との感想をいただきました。

